

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社パワートレイン

26-22-12-126-069

B. 組織マネジメント	126DX人材育成の進め方
組織力強化	

コースのねらい	自社内においてDXを推進するに当たり、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革する人材の育成方法を習得する。
---------	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程				
				月 日	時刻			
講義内容	1	(1)DXの概念 昨今、経営者の間でも話題となっているDX(デジタルトランスフォーメーション)。多くの場面で「企業でのIT活用」という文脈で語られています。しかし、本質的なDXとはIT活用の先にある新たな価値創造を意味します。ここでは、DXとは何か、IT活用と何が違うのかについて分かりやすく解説します。そして、DXに取り組み成果を挙げている中小企業の事例をご紹介します。	1.0	令和9年 1月26日(火)	9:30~16:30 昼休憩 12:00~13:00			
		(2)企業に求められる変革 業務改善や業務改革は特別な業務ではなく、企業の本来業務です。変革なくして企業の成長・存続はありません。ここでは、生産性向上の定義、業務の構造とOIPの考え方、業務改善マインドの必要性について解説します。	0.5					
		(3)DX事例紹介 IT活用とDXの成功事例について、大企業のみならず、中小企業や個人事業での事例を、製造業、サービス業、農業等の業種をピックアップし、動画やサイトも含めてご紹介いたします。	1.0					
		(3)デジタル化・DXのレベル【演習あり】 DXはデジタル化の先にある、新しい価値創造の状態を指します。ここではDXに至るまでのデジタル化の取り組みを7段階に分け、どのような状態を目指すのかを具体的に解説します。また、自社のDXレベルがどの段階なのかをディスカッションします。	1.0					
	2	(1)DXリテラシーを身につけた人材イメージ DXリテラシー標準を参考に、DXリテラシーを身につけた人材のイメージについて解説します。	0.5					
		(2)推進役と各部門の連携 DXを進める上で、推進役(例:DX推進部)と各部門との緊密な連携が重要なポイントになります。経産省の「DX推進指標」とそのガイダンスを参考にそのポイントを解説します。	0.5					
	3	(1)推進役の育成 DX人材の中でもその中心を担う推進役の育成について、どのようなスキルが求められるのか等を解説します。	0.5					
		(2)DXビジョンの創造【演習あり】 組織の在りたい姿を参加者全員でプレスト&ディスカッションを通じて考える時間を作ります。	1.0					
	合計時間					6時間		

カリキュラム作成のポイント	DX人材とは何か、どのようなスキルが必要なのかという基礎を学び、そのような人材をどのように育成したらいいのかについて具体的に解説します。講座の中で、自社で活用できる育成方針のサンプルも作成できるよう工夫しています。
---------------	---